

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名		部名	建設部
	08206-1	山下8号線整備事業		室名	道路整備室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造		財 会計	一般会計
	基本施策	09:道路網の整備		務 款	土木費
施策の方向	03:道路の安全性と防災機能の向上		科 項	道路橋梁費	
戦略プロジェクト			目 目	道路新設改良費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	<p>山下8号線は、山下町中心部に位置する集落内の重要な生活道路である。現況道路の幅員は、3m程度と狭く、歩行者と車両の通行に支障をきたしている。</p> <p>また、防災の観点からも避難路としての重要な生活道路である。このことから、現道拡幅による歩行空間の確保、災害発生時における地域住民の避難経路としての機能を確保することにより、歩行者の安全性向上、防災安全の向上を図りたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画延長 L=90m ・幅員 5m(3種5級)

			24年度	25年度	26年度	
③ 指標	① 活動	名称	道路整備の内容	計画値		測量・設計・用地測量
		補足	整備完了後は、歩行空間の確保、防災機能の強化が図れる。	実績値		未執行
				単位		
	② 活動	名称		計画値		
		補足		実績値		
				単位		
① 成果	名称	整備進捗率	計画値		30	
	補足	実施済み事業費/総事業費	実績値		0	
			単位		%	

年度計画				年度実績					
				なし					
④ 事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	370		
		事業費		16,000	0	人件費	一般職員人件費 ②	370	平均給与額×③
		国庫支出金		8,800	0		所要人員 ③	0.05	
		県支出金					臨時職員人件費 ④		
		地方債					受益者負担額 ⑤		
		その他					受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		7,200	0				
	再掲	翌年度への繰越額							
		前年度からの繰越額							
		総人件費			①	370			
	総コスト			⑥	370				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	整備を進めるにあたり、地権者との合意形成が図れなかった。	総合判定
			D
			進まなかった

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	単年度に、測量、設計、用地測量、買収を行なう計画で進めていたが、合意形成が図れないと難しい。
	【改善の方向性】	<p>地域の合意形成を図りなおすとともに、年次計画の見直しを行う。また、用地補償の考え方についても整理を行い、単年度事業とした整備を行っていくよう改善していく。</p> <p>(例) 1年目・・・用地測量 2年目・・・用地買収 3年目・・・工事を実施するといった改善が必要になってくる。</p> <p>当路線は、防災的観点の避難路として、また、緊急車両の進入路としても重要な道路であることから、工事財源として交付金を活用し、現道拡幅により災害時等の防災安全等の向上を図っていきたい。</p>

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 道路整備室長 服部 政徳
--------------	---------	-----------------------